Dialogue

☆ねらい

　教科書の本文を対話形式に書き換えることによって、たずねる力（疑問文作成力）が高

まり、対話をする際の、たずねたり応答したりする場面で、役立たせることができる。

☆扱う場面

　全学年対象、教科書本文指導時、またはそのまとめ段階

（この活動は、本文がＭonologueタイプが適している。）

☆指導の手順と留意事項

|  |  |
| --- | --- |
| 学習活動 | 指導の仕方・留意点等 |
| 1. 英文を黙読する。
 | ・Q文のパターンに慣れさせる。・内容を把握しながら読むように指示する。 |
| 1. 説明を聞く。
 | ・生徒の実態や英文内容に応じて、説明が必要であればおこなう。 |
| 1. 英文を音読する。
 | ・内容を感じ取りながら音読するようにアドバイスする。 |
| 1. Q文を考えるためのアドバイスやヒントを聞く。
 | ・「Aさんが何かたずねたら、Bさんがワークシートの右のように答えた」とします。Aさんは何と聞いたのか、Wh-疑問文やHow疑問文で書いてみよう。・まずは例を挙げるとよい。例）英文番号①②はBさんが自分がしたことを話していますね。「私は先週の日曜日・・・・・をした。」ということは、Aさんは「あなたは先週の日曜日に何をしたの？」とたずねたのでは？と考えるとよい。Aさん：What did you do last Sunday?・難しい際は、教師からヒントを与えていくとよい。 |
| ⑤　Wh-疑問文やHow疑問文を使ってAさんのセリフを書く。 | ・時制に合わせての疑問文作成が難しそうな場合は、ヒントやアドバイスを与え、考えやすいように支援する。・大きな視点からたずねる言い方→「何をしたの？」・細かな視点からたずねる言い方→「彼らはどこに座りましたか？」 |

ワークシートの一部抜粋より

|  |  |
| --- | --- |
| Aさん | Bさん |
| **What did you do last Sunday?** | **① I went to Sakura Park with my friends last Sunday.** **②We saw a lot of people there about noon.** |